

TNM&TOPPAN ミュージアムシアター上演作品のご案内 VR作品「DOGU 縄文人が込めたメッセージ」

～アンコール上演 ふたたび、土偶に会う旅へ～

東京国立博物館のTNM&TOPPANミュージアムシアターは、VR(バーチャルリアリティ)作品「DOGU 縄文人が込めたメッセージ」を2012年10月5日(金)から10月28日(日)まで上演します。

2007年11月のオープン以来、多くの皆様にご来場いただいたTNM&TOPPANミュージアムシアターは、2012年10月28日(日)をもちまして終了します。資料館最後の上演をお楽しみください。

なお、TNM&TOPPAN ミュージアムシアターは、東洋館地下1階に最新設備を導入し、規模を拡充して(座席数:98席、300インチ大型スクリーン)2013年1月2日(水)にリニューアルオープンします。今後も、さまざまな文化財をテーマにしたVR作品の上演をとおして、デジタル技術を用いた文化財の新たな楽しみ方、出会いを提供していきます。

<VR 作品「DOGU 縄文人が込めたメッセージ」について>

本作品では、およそ13000年前に逆のぼり、土偶との対話を通じて縄文時代への理解を深めながら、その造形に込められた縄文人のメッセージを読み解きます。三次元計測データをもとに、東京国立博物館が所蔵する通称「遮光器土偶」「ヤマネコ土偶」「みみずく土偶」の3体についての微細な造形まで再現した高精細な映像をお楽しみいただけます。また、全国各地で出土した50体以上の土偶を年表上に配置し、縄文時代の各時期の流れの中で、土偶の大きさや形がどのような変遷をたどってきたのかを分かりやすく解説します。

なお、本VR作品公開期間中は通称「遮光器土偶」「みみずく土偶」「ヤマネコ土偶」が平成館考古展示室にて展示されており、VR作品とほんものをあわせてお楽しみいただけます。



(左)通称「遮光器土偶」出土地域の再現 (右)通称「ヤマネコ土偶」出土地域の再現

VR 作品「DOGU 縄文人が込めたメッセージ」より【監修】東京国立博物館【制作】凸版印刷株式会社

以上

【ご利用案内】

会場： 東京国立博物館内 TNM&TOPPAN ミュージアムシアター
 上演期間： 2011年10月5日(金)～10月28日(日)の金・土・日・祝日
 ※本上演後、2012年12月末まで休演。
 2013年1月2日(水)より東洋館にリニューアルオープン。
 上演開始： 10:00/11:00/12:00/14:00/15:00/16:00
 ※ 当日予約制です。所要時間は約30分です。
 受付場所： 本館1Fエントランス
 観覧料： 無料(ただし、東京国立博物館入館料が必要)
 シアターウェブサイト： <http://www.toppa-vr.jp/mt/>

【報道に関する

お問合せ・掲載用写真について】

凸版印刷株式会社 文化事業推進本部
 パブリシティ企画チーム
 E-mail bunkajigyo@toppan.co.jp
 TEL 03-5840-4899 FAX 03-5840-1910
 東京国立博物館 広報室
 TEL 03-3822-1302 FAX 03-3822-2081